

光明禪寺

第482号

令和四年十一月

現在に生きる
仏の教え

新しいことを始めるのは怖くない。
新しいことを始めなくなるのが怖いのだ。

どこに、何を探しているの？

本当に、それはそこにあるの？

大切なのは、弱さゆえの向上心。

今の時間を大事にできない人は、
未来の時間も大事にはできない。

地球は丸い。終着点に見える
場所が、出発点なんだ。

電話 1P
221-4127
(21回線)
4191
090
7981
9123

FAX
241
3519

(真・市文化財指定安置所)

〒八九一〇〇二 指宿市十町南迫田二七六八

十一月の行事

一、 暁天竺禅会

初一日曜(六日) 朝六時
初三日曜(平日)

一、 祠堂永代経法要

十五日 二時

一、 地藏尊・水子供養

二十四日 二時

◇御援助簿◇

園田隼人様よりお花代を頂きました。
有難うございます。

お知らせ

今 静かな写経がはやっています。

当山には 写経と写仏があります。

写経や写仏をなされる方は要予約
をお願い致します。

ホームページを見られる方は 薬師霊場
25番札所の所にホームページがあり
ます。

・ 祠堂 永代経について。

祠堂とは、本堂（お見堂）に 檀信徒
の皆々様方の位牌が多くさん
並べてある所。又は比白々様方の

御先祖様の位牌がまつられて供
養する所を 祠堂殿といえます。

そこに 今月15日永代供養をおこ
ないます。 永代経とは 永久的に

故人や先祖様を供養、法要をお
こなう為に 特別志納金（永代 永久

供養料20万円以上）を納められた
方で、その御先祖様を丁寧に御

供養する日です。 遺徳を偲び、
その慈恩に報いる法要です。 つね

ひごろのご無沙汰をぬびながら、今いる
のは御先祖様のおかげで生きていろの

です。 自分がなくなった後でも 未
来は お寺の方で 供養が続けら

れていくのです。 今は子供に迷惑を
かけたくないからといって生きていろ時

に自分の永代経供養を申込みれる
方々が今はふえてきました。